

炭素材料国際会議（CARBON2020）開催中止のお知らせ

2020 年 4 月 14 日

炭素材料国際会議（CARBON 2020）組織委員会

組織委員長 京谷 隆

一般社団法人 日本ファインセラミックス協会 御中

CARBON2020 開催にあたりご協力をいただきありがとうございます。

今般の新型コロナウイルス蔓延の状況を鑑み、CARBON2020 実行委員会と共に協議を重ねて参りましたが、開催中止という苦渋の決断をいたしました。CARBON2020 の開催に際して、協賛をお認め戴きました貴日本ファインセラミックス協会の皆様には、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

CARBON2020 の 6 月末の開催に向けて、740 件の発表申込を受け付け、参加国数も 43 を数え、炭素材料学会の総力を注いだことで、盛大な国際会議となる予定でした。日本学術会議の共同主催となり、首相からの祝辞も頂く事になっていました。

しかしながら、ご承知の通り、新型コロナウイルスの影響は甚大であり、先行きを見通すことも困難です。各国で行われている市民生活や移動の制限は、国と地域を変えながら続くことが懸念されており、東京オリンピックの 1 年延期が決まったことも、学術の国際会議とは意味合いが違うとはいえ、重く受け止めなければならない事態です。

実行委員会では開催中止を避けるために、会議形式、開催延期、別会場探索、会計収支予測など多方面から詳細な検討を行い、国内学会で最近見受けられる要旨集の発行あるいは web 開催での成立を目指しました。しかしながら、海外での受け止め方を確認いたしましたところ、海外ではこのようなことは一般的でないとのご意見が多く、この形式での開催は不可能となりました。そこで、年内だけでなく海外からの提案により延期を検討しました。こちらはコロナウイルス収束の見通しがつかないことから、延期開催は不可能という結論に至りました。

日本ファインセラミックス協会様には、ご協賛を賜りましたが、それに報いることが叶わず、忸怩たる思いを関係者一同が共有しております。今回のコロナウイルスに伴う一連の事情を鑑み、中止とした決断をご理解いただけますようお願い申し上げます。これまでの貴日本ファインセラミックス協会の皆様のご協力に対し、一同心より御礼申し上げます。

以上